

葉みがきは心みがき、心みがきは人間みがき

5・6年生全員が作った作品の中から優 秀作品に選ばれた10名が、工夫を凝らし た自らの歌を詠みあげました。 1月13日、「金山小歌会始」が開催され

昨年に引き続き2回目の開催となりまし 元気いっぱいの歌が勢ぞろいしました。 た。今年のテーマは「野」。児童らしい 伝統をつくっていきたいとの想いから、 皇太子殿下のご来校を記念し、新たな

け、短歌づくりの素晴らしさを語ります。 昨年からの成長がみられて嬉しい」と児 ことを願います。 を通した、子どもたちの成長の場となる 磨けば心も磨かれる」山田さんはこう続 童たちに賛辞を贈っていました。「言葉を 「優秀な作品が多く、選定には苦労した。 来年以降も歌会始が続き、『言葉磨き』 審査した新庄龍山短歌会の山田さんは

○5年生優秀作品 ※敬称略

栗きんとんかぼちゃプリンに焼きいもにママの料理はくせになる味 北風はいつも不きげん冬の風シャワーのような木の葉の雨を ねころぶと春の景色が目にうかぶ野にさきほこる菜の花の星 佐藤 斎藤 原田

卒業式の思い出つまった教室の寄せ書き見ればなみだが一つ

夜空見て記念の一枚カメラ手にスーパームーンにねらいを定める 丹 松田陽菜乃 志穂美

○6年生優秀作品 ※敬称略

野も山もうっすら白くそまりだし風の吐息は冬のおとずれ 金山は水よし山よしでもやはり町のじまんは元気なすぎっ子

テーブルにしゅんの食材ならべられどれもおいしくいのちいただく

母に向け くれないの紅葉したての落ち葉ふる心にぽつりさびしさの増す 「うるさい!」なんて言うけれど心の中は感謝の気持ち

小沼

樋渡菜々子

長倉 花音

小野 伊藤 樹生 竜守

広報かねやま 2017/2月号